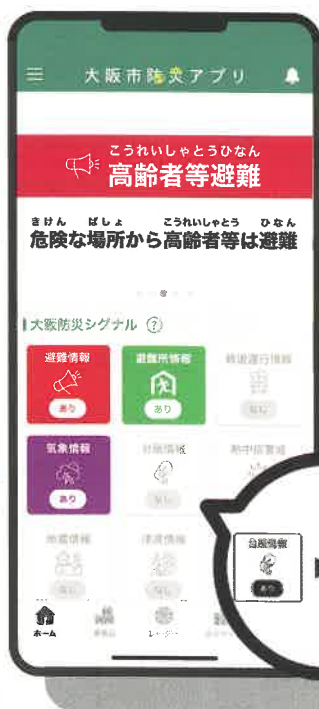


もしもの為に、今始めよう / 大阪防災アプリ ぼうさい 大阪 防災

いざという時のための
国民保護法上の
緊急一時避難施設を掲載

迫る危険をプッシュ通知でお知らせ



身を守る
防災情報

日ごろから使える
気象情報・雨雲レーダー

降水予測や台風進路も
閲覧可能になりました。

わかりやすく伝えます
防災シグナル

警報等が発令されると
色の変化でお知らせします。

いろんな人が使いやすい
やさしい日本語対応

他にも英語・中国語（簡体字・繁体字）・
韓国語を選べるようになりました。

大阪防災アプリにはこんな機能も！

いざ備えよう 備蓄品

家族構成に合わせた1週間分の備蓄
が確認できます。
備蓄品リストを共有したり、買い物
のチェックリストを作成できます。



オフラインでも使える！ 防災マップ

大雨による浸水想定区域等のハザード
マップや避難所一覧、避難所までの
ルートが確認できます。



市民防災マニュアル

市民防災マニュアルをPDFファイルで
確認できます。
一度表示した資料は保存され、インター
ネットが使用できないオフラインの状態
でも確認できるようになります。



迫る危険をお知らせ プッシュ通知

大阪市からののお知らせや防災情報を
アプリからプッシュ通知でお知らせ
します。
受け取る通知は設定することができます。



今、災害が起こったら？

どんなものが必要なの？



どこへ避難するの？



何ができるの？

いざという時の備え、していますか？

大阪市

発行：令和6年10月
発行者：大阪市

大阪防災アプリ



自助：自分（家族）の命を自分（家族）で守ること

避難先を考えよう！

避難する場所や避難経路を確認しておきましょう。

◆避難場所

災害発生時に、危険から逃れる場所（公園、津波避難ビルなど）

◆避難所

避難所では、安否情報や避難情報、最低限の物資を得ることができます。

◆自宅

自宅が安全に居住できる状況であれば、在宅避難を検討しましょう。

◆親戚・知人宅

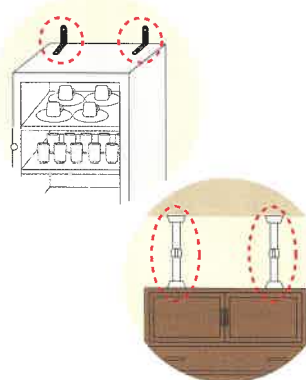
事前に相談をしておきましょう。

◆宿泊施設

ホテルや旅館など。事前に相談や問い合わせをしておきましょう。



家具の転倒を防止しましょう



ペットを飼っている方は

ペットも一緒に避難できる準備をしておきましょう。



食料、水、日用品などの備蓄をしよう！

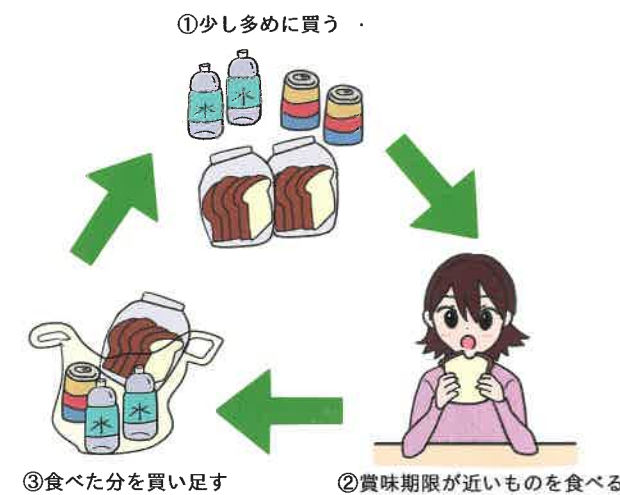
◆食料や水などの備蓄

大きな災害のとき、救援物資がすぐに届かないことがあります。**1週間程度**、自分や家族が生活できる備えをしておくで安心です。

◆ローリングストックを实践しよう

缶詰やレトルト食品、トイレットペーパーなど日常生活で消費するものを少し多めに買い置きして、賞味期限が近付いたものは食べて、食べた分をまた補充するローリングストックを实践しましょう。

ローリングストックのイメージ



あなたにできることはたくさんあります！

非常持ち出し品は用意していますか？

◆非常持ち出し品の準備

リュックサックなど両手が自由に動かせるものに入れておき、いつでもすぐに家から持ち出せる場所に置いておきましょう。

●貴重品

□現金（小銭も）

●飲料水・非常食

□缶入り乾パン □飲料水（500ml ペットボトル）

●救急袋（一つの袋にまとめましょう）

□毛抜き □消毒薬 □滅菌ガーゼ □包帯 □脱脂綿

□ばんそうこう □三角巾 □常備薬・持病薬など

●衛生用品

□マスク □アルコール消毒液（手指用） □体温計

□台所用洗剤 □手洗い洗剤

●情報・照明

□携帯ラジオ □懐中電灯 □ローソク

□携帯電話の充電器・モバイルバッテリー

●生活用品

□ライター □十徳ナイフ □軍手・手袋 □ロープ

□簡易トイレ※1 □トイレットペーパー □ティッシュペーパー

□レジャーシート □サバイバルブランケット □タオル

□筆記用具 □油性マジック □布製ガムテープ

□ポリ袋 □ラップ（止血・食器覆い用） □歯ブラシ等



※1 簡易トイレには排便処理セットを含む。

※2 あくまで目安です。自分で持って避難できる量にしましょう。

非常時に支えあえる関係を作りましょう

◆地域の防災訓練に参加しましょう。

◆高齢者や障がいのある人などの避難方法について、日頃から隣近所でお互いに確認しておきましょう。



大阪市の取り組み

◆水害ハザードマップを作成・配布しています。

◆食料、飲料水などの備蓄を進めています。



共助：地域の皆さんで互いに助け合うこと

公助：国や市の行政機関が対策を行うこと